



# MOPAレーザーユニット

LM1-150/200W



## 特徴と概要

JPT社のLM1シリーズ高出力パルスレーザーは、MOPA構造を搭載し高レベルの時間的パルス整形制御性を有しています。Qスイッチ技術と比較し、パルス繰り返し周波数とパルス幅を独立して制御することができます。これらのパラメーターを調整することにより、レーザーのピークパワーを高レベルに維持することができます。Qスイッチのレーザーでは制限されている多くの材料加工に適用することが可能です。より高い出力パワーは、特に高速マーキング用途において威力を発揮します。

## アプリケーション

- 金属板の切断、溶接
- スクライブ、穴あけ加工
- サビ取り
- 金属表面処理、樹脂の剥離
- 半導体および電子産業のアプリケーション

定格

型名	YDFLP-150-LM1-L1	YDFLP-200-LM1-L1
M2(Mスクエア)	< 1.6	
光供給ケーブル長	3m	
平均パワー(公称値)	>150W	>200W
最大パルスエネルギー	1.5mJ	
フルパワー繰返し周波数範囲(@200ns)	100~2000 KHz	120~2000KHz
パルス繰返し周波数範囲	1~2000KHz	
パルス幅	10~350 nS	
平均パワー安定性(長時間)	<5%	
冷却方式	空冷 / 水冷	
供給電圧	DC 48V	DC 36V
消費電流	<12A	<20A
消費電力(@20°C)	< 600 W	< 700 W
中心発振波長	1064 nm	
発振バンド幅@3dB	<15 nm	
偏光方向	ランダム	
反射防止保護機能	yes	
出力ビーム径	6.5 ±0.5 mm	
出力パワーチューニング範囲	0~100 %	
動作温度	0~40°C	
保管温度	-10~60°C	
サイズ	430 x 350 x 133 mm	

※仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

[仕様のご確認や工法のご相談、加工テストなどお気軽にお問い合わせください]

**JPT Japan**  
**日本 JPT 株式会社**

〒222-0033  
 横浜市港北区新横浜2-5-14 Wise Next 3F  
 TEL 045-285-9394 FAX 045-285-9501  
 mail: info@jptjp.jp web: https://jptjp.jp